

2012年2月16日

ワイエム証券株式会社

お客様 各位

ノルウェー輸出金融公社の格下げについて

平素は格別のお引き立てをいただき厚く御礼申し上げます。

さて、2月15日付にてスタンダード&プアーズ・レーティングス・サービス(以下「S&P」)よりノルウェー輸出金融公社(以下、「公社」)の格下げの発表がありましたので、その内容につきご報告申し上げます。

【S&Pの格下げの内容】

(2012年2月15日現在)

S&P		(ご参考) ムーディーズ・インベスターズ・サービス・ インク
変更前	変更後	変更前
格付：BBB+ ウォッチ：格下げ方向	格付：BB+ アウトルック：弱含み	格付：Ba1 ウォッチ：格下げ方向

【S&Pの格下げの理由】

- ・ 今回の格下げは、昨年ノルウェー政府がノルウェー輸出金融公社の輸出金融業務の廃止を決定したことを受け、財務逼迫時に政府から特別な支援が提供される可能性に対するS&Pの評価を「ある程度見込める」から「低い」に修正。
- ・ ノルウェー輸出金融公社についての評価としては、ビジネスの状況については「弱い」との見方、財務状況及び収支の状況については「非常に強い」、市場リスク状況については「弱い」、調達については「平均以下」、流動性については「充分である」としている。
- ・ 結果として、S&Pはノルウェー輸出金融公社の長期カウンターパーティー格付を「BBB+」から「BB+」に引き下げ、格下げ方向でのクレジットウォッチ(短期的な格付の方向性)を外した。
- ・ アウトルック(中期的な格付の見通し)については、今後も収益が見込めない(新規の輸出金融業務の廃止のため)ことと、不安定な資金調達構造であることから、弱含みとした。

※ 今回のS&Pが公表した格付けは、無登録格付となります。無登録格付の説明につきましては、当社のホームページの「無登録格付に関する説明書」をご参照下さい。

当社では、ノルウェー輸出金融公社の動向について、ノルウェー政府による支援方針等引き続き注視していく所存です。

今後とも引き続きご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。